

# 資料 5

平成 27 年度千葉県公立高等学校入学者選抜の検査の内容等について

千葉県教育庁教育振興部指導課

## 1 前期選抜

全日制（地域連携アクティブスクールを除く。）及び定時制の課程の全ての学校・学科で実施します。

この選抜においては、各高等学校は、第 1 日に 5 教科の学力検査を実施し、第 2 日に面接、集団討論、自己表現、作文、小論文、適性検査、学校独自問題による検査及びその他の検査の中から、学校の特色に応じて一つ以上の検査を実施します。そして、調査書等の書類の審査、学力検査の成績及び各高等学校で実施した検査の結果を資料として総合的に判定します。

学力検査において、国語の聞き取り検査、英語のリスニングテストを実施します。

### (1) 前期選抜枠

選抜枠は、各高等学校の普通科では募集定員の 30%以上 60%以内、専門学科では 50%以上 80%以内の範囲から各高等学校が定めており、その割合 (%) を別表に記載してあります。

なお、県立関宿高等学校は、特別入学者選抜を実施するため 20%程度となります。

選抜枠の割合ごとの学校・学科の延べ数 ( ) は昨年度のデータ

前期選抜枠	全日制の課程 124校204学科 (128校209学科)	定時制の課程 17校20学科 (17校20学科)
80%	44校 83学科 (43校 84学科)	2校 3学科 (2校 3学科)
75%	4校 13学科 (5校 11学科)	0校 0学科 (0校 0学科)
70%	1校 2学科 (1校 2学科)	0校 0学科 (0校 0学科)
60%	102校105学科 (106校110学科)	15校16学科 (14校15学科)
50%	0校 0学科 (1校 1学科)	1校 1学科 (2校 2学科)
20%程度	1校 1学科 (1校 1学科)	0校 0学科 (0校 0学科)

- (2) 各高等学校において実施する第2日の検査の内容  
 各高等学校において、面接、集団討論、自己表現、作文、小論文、適性検査、学校独自問題による検査及びその他の検査のうちからいずれか一つ以上の検査を実施します。各高等学校において実施する検査は別表のとおりです。

ア 各検査を実施する学校・学科の延べ数 ( ) は昨年度のデータ

前期選抜の 第2日の 検査内容	全日制の課程 124校204学科 (128校209学科)	定時制の課程 17校20学科 (17校20学科)
面接	85校140学科 (89校145学科)	17校20学科 (17校20学科)
集団討論	0校 0学科 (0校 0学科)	0校 0学科 (0校 0学科)
自己表現	36校 52学科 (38校 54学科)	1校 1学科 (1校 1学科)
作文	12校 16学科 (13校 17学科)	0校 0学科 (1校 1学科)
小論文	1校 2学科 (1校 2学科)	1校 1学科 (1校 1学科)
適性検査	23校 35学科 (23校 35学科)	1校 2学科 (0校 0学科)
学校独自問題 による検査	0校 0学科 (1校 1学科)	0校 0学科 (0校 0学科)
その他の検査	1校 1学科 (1校 1学科)	0校 0学科 (0校 0学科)

イ 実施する検査の数 ( ) は昨年度のデータ

前期選抜の 第2日の 検査の数	全日制の課程 124校204学科 (128校209学科)	定時制の課程 17校20学科 (17校20学科)
一つの検査	100校162学科 (101校163学科)	14校16学科 (14校17学科)
二つの検査	29校 42学科 (33校 46学科)	3校 4学科 (3校 3学科)

一つの学校で学科により検査の数が異なる学校が5校(6校)あります。

- (3) 志願理由書の提出について  
 平成27年度入学者選抜から、出願時に志願理由書の提出を求めるか否かを、学科ごとに定めています。

志願理由書の 提出	全日制の課程 124校204学科	定時制の課程 17校20学科
提出を求める	20校 42学科	11校14学科
提出を求め ない	107校162学科	6校 6学科

2 後期選抜

全日制（地域連携アクティブスクールを除く。）及び定時制の課程の全ての学校・学科で実施します。

この選抜においては、各高等学校は、5教科の学力検査を実施し、面接等の必要に応じた検査を実施します。そして、調査書、学力検査の成績及び面接等各高等学校が必要に応じて実施した検査の結果等を資料として総合的に判定します。

学力検査において、国語の聞き取り検査、英語のリスニングテストを実施します。

(1) 各高等学校が必要に応じて実施する検査の内容

各高等学校は、必要に応じて面接等の検査を実施します。各高等学校において実施する検査は別表のとおりです。

ア 各検査を実施する学校・学科の延べ数 ( ) は昨年度のデータ

後期選抜で必要に応じて実施する検査内容	全日制の課程 124校204学科 (128校209学科)	定時制の課程 17校20学科 (17校20学科)
面接	87校144学科 (93校151学科)	17校20学科 (17校20学科)
作文	1校 1学科 (1校 1学科)	0校 0学科 (0校 0学科)
適性検査	5校 5学科 (5校 5学科)	1校 2学科 (0校 0学科)
その他の検査	1校 1学科 (1校 1学科)	0校 0学科 (0校 0学科)

イ 実施する検査の数

( ) は昨年度のデータ

後期選抜で必要に応じて実施する検査の数	全日制の課程 124校204学科 (128校209学科)	定時制の課程 17校20学科 (17校20学科)
一つの検査	87校144学科 (93校150学科)	16校18学科 (17校20学科)
二つの検査	4校 4学科 (4校 4学科)	1校 2学科 (0校 0学科)

一つの学校で学科により検査の数が異なる学校が3校(4校)あります。また、「必要に応じて実施する検査」を実施しない学校・学科が、全日制では40校57学科(38校55学科)あります。

3 海外帰国生徒の特別入学者選抜(全日制の課程)

この選抜においては、調査書等の書類の審査及び各高等学校で実施した検査の結果を資料として総合的に判定します。

(1) 実施する学校・学科

( ) は昨年度のデータ

全日制公立高等学校 20校27学科(20校27学科)

(2) 各高等学校の検査の集計

( ) は昨年度のデータ

面接 18校24学科(18校24学科)

自己表現 4校 4学科(4校 4学科)

作文 5校 8学科(5校 8学科)

#### 4 地域連携アクティブスクールの一期入学者選抜及び二期入学者選抜

地域連携アクティブスクールに指定された高等学校においては、前期選抜及び後期選抜と同じ日に一期入学者選抜及び二期入学者選抜を実施します。この選抜においては、調査書等の書類の審査及び高等学校で実施した検査の結果を資料として総合的に判定します。

- (1) 実施する学校・学科  
県立泉高等学校普通科，県立船橋古和釜高等学校普通科，  
県立流山北高等学校普通科，県立天羽高等学校普通科
- (2) 一期入学者選抜枠  
県立泉高等学校普通科 70%，県立船橋古和釜高等学校普通科 80%，  
県立流山北高等学校普通科 80%，県立天羽高等学校普通科 80%
- (3) 検査の内容
  - ア 一期入学者選抜
    - (ア) 県立泉高等学校  
第1日 学力検査（国語，数学，英語），作文  
第2日 個人面接（自己アピールを含む）
    - (イ) 県立船橋古和釜高等学校  
第1日 学力検査（国語，数学，英語），作文  
第2日 面接
    - (ウ) 県立流山北高等学校  
第1日 学力検査（国語，数学，英語），作文  
第2日 面接，自己表現
    - (エ) 県立天羽高等学校  
第1日 学力検査（国語，数学，英語），作文  
第2日 面接，自己表現
  - イ 二期入学者選抜
    - (ア) 県立泉高等学校 学校独自問題による検査（国語，数学，英語），  
個人面接（自己アピールを含む）
    - (イ) 県立船橋古和釜高等学校 学力検査（国語，数学，英語），面接
    - (ウ) 県立流山北高等学校 学力検査（国語，数学，英語），面接
    - (エ) 県立天羽高等学校 口頭試問，面接

#### 5 通信制の課程の入学者選抜一期入学者選抜

通信制の課程においては、一期から五期に分けて入学者の選抜を実施します。この選抜においては、調査書，志願理由書等の書類の審査及び高等学校で実施した検査の結果を資料として総合的に判定します。

- (1) 実施する学校・学科  
県立千葉大宮高等学校普通科
- (2) 一期入学者選抜枠  
選抜枠は，募集定員から，通信制の課程の入学者選抜五期（秋季入学）入学者選抜の募集人員（募集定員の10%程度）を減じた人数の50%程度
- (3) 検査の内容  
面接及び作文

## 6 各検査の内容の概略

- (1) 面接  
学習活動や学校生活に対する意欲・関心，あるいは，一般常識等を問う検査。
- (2) 集団討論  
複数の受検者に対して，同一のテーマを与え，司会者を定めずに自由に討論をさせる検査。
- (3) 自己表現  
決められた時間内において，あらかじめ提出された受検者のテーマに従って発表をさせる検査。
- (4) 作文  
指示された題名のもとに（自由に書かせることを含む。）文書を作成させる検査。
- (5) 小論文  
ある文章を与え，その全体又は一部について問い，受検者のものの考え方等を見る検査。
- (6) 適性検査  
学校・学科の特色に応じて行う実技等の検査で，運動能力に関する検査，各学校が指定する内容に関する検査等。
- (7) 学校独自問題による検査  
基礎・基本の定着をみる問題（別表では「基礎」と表記。），思考力・応用力をみる問題（「応用」）又は教科横断的な総合問題（「総合」）による検査。
- (8) その他の検査  
(1)～(7)以外で，あらかじめ学校が示した方法による検査。  
例
  - ・聞き取りによる，日本語能力や基礎学力等の検査（聞き取り総合テスト）。
  - ・集団に課題を与えて，活動を観察する検査（集団適性検査）。
  - ・リスニング形式による，社会への関心度や一般常識をみる検査（リスニングによる学校適性検査）。